

# 平成30年度ホタテガイ採苗情報（第5報）

平成30年5月25日

発行：岩手県水産技術センター  
協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター  
関係漁業協同組合



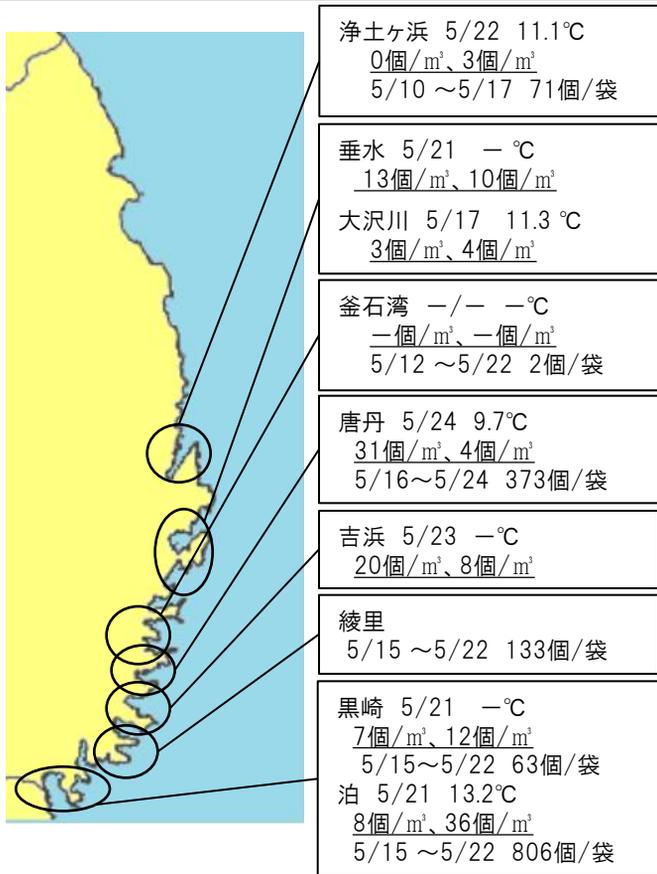
県全体で稚貝の付着が増加しています。

## < 調査結果の概要 >

- 5/24の唐丹湾の水深10m層の水温は9.7℃で、昨年同時期（5/22、10.3℃）より0.6℃低めです。透明度は8mでした。
- 唐丹湾では、ラーバ出現数は殻長200μm未満が31個/m<sup>3</sup>、殻長200μm以上が4個/m<sup>3</sup>、付着稚貝数は373個/袋といずれも前回（5/16）より増加しました。
- 各地区で稚貝の付着が増加しました。

## < 他県の情報 >

- 宮城県（4/24）県北部海域で付着稚貝数増加。
- 青森県（4/24）さらに付着稚貝数が増加する見込み。



調査点 調査日 水深10m層水温  
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)  
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果  
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

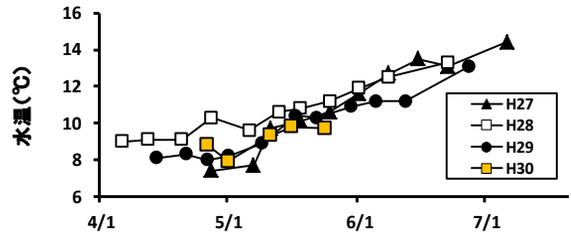


図2 唐丹湾における水深10m層の水温

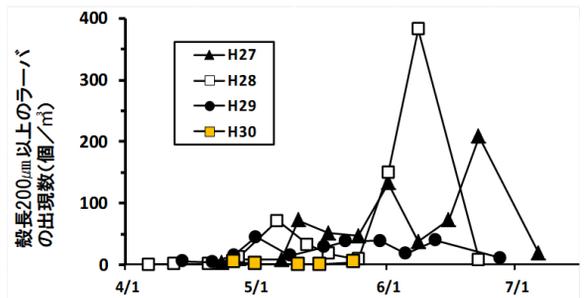


図3 唐丹湾における殻長200μm以上のホタテガイラーバ出現数

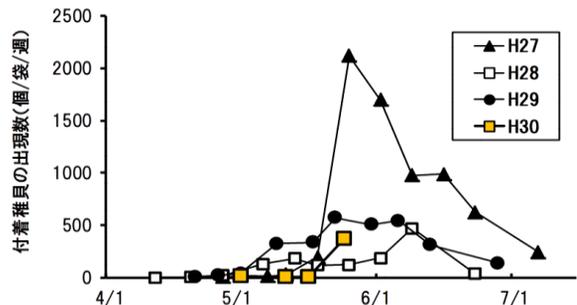


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ付着稚貝数

次報は、5月31日に発行する予定です。